

## 修論・卒論リスト

## 平成13年度

別府大学文学研究科文化財学専攻修士論文

- 「日本における飛天の図像表現  
 ー福岡県求菩堤山岩洞窟〈伝迦陵頻伽〉を中心とする一考察ー」 岩尾美保子
- 「ペリー公の『豪華なる時禱書』とスキファノイア宮殿『十二ヶ月の間』  
 ー月暦の表現形式における一考察ー」 大島 香織
- 「村上華岳の作品制作についての一考察  
 ーインド細密画による影響からー」 重松 知美
- 「女の肖像に見る「新しい女」のイメージ  
 ー萬鐵五郎と演劇との接点ー」 本山 薫
- 「松本竣介 1938-1940年 都会シリーズにおける一考察」 頼木理恵子
- 「ミュージアムの発展とミュージアムにおける展示・教育活動の変遷に関する研究  
 ーWORK SHOP と HANDS ON の概念に基づいてー」 韓 知侖

## 卒業論文

衛藤賢史研究室

- 「芸術作品と非芸術作品との境界線を探る」 嶋山 哲史
- 「『ヒト』と『ブランド』の関係」 安藤 嘉洋
- 「空手の美について」 岩尾 政男
- 「宮崎駿監督作品について」 小串 龍右
- 「歌舞伎と京劇について」 景 佳
- 「楠木清方について」 小泉 信隆
- 「近代彫刻における『首』の芸術作品としての確立と制作」 古賀 恵
- 「熊谷守一の生涯と世界」 曾根田弘樹
- 「美学科における学習指導の成果と課題」 平川 伸吾
- 「坂本繁二郎の人生」 前谷 征二
- 「童画の世界」 山口みゆき

仲嶺真信研究室

- 「木村伊兵衛の眼」 標葉 悠紀

安松みゆき研究室

- 「ヤン・ファン・エイク《アルノルフィニ夫妻像》についての考察」 重岡 利典
- 「ピート・モンドリアンの抽象画と日本の関係について」 田中 里枝
- 「絵画における〈夜〉の表現について ー象徴主義と世紀末美術を通してー」 藤谷 育恵
- 「岡本太郎の立体造形 ー芸術の総合と情念ー」 真子 洋一

## 平成14年度

別府大学文学研究科文化財学専攻修士論文

- 「御後絵に関する思想的背景の考察 ー王権思想との関連よりー」 平川 信幸
- 「大分県における西洋美術の受容  
 ー展覧会および美術館所蔵作品を通してー」 游 淳然
- 「オルフェウスの図像に関する一考察  
 ー19世紀のフランス絵画を中心にー」 坂井利佐子

## 卒業論文

衛藤賢史研究室

- 「青木繁について」 石神 幸司

「九州のやきものについて」	植木 孝浩
「古代エジプトの神々の姿」	上塚 玲佳
「萬鉄五郎 ～萬鉄五郎の絵画 フォーヴィズムとキュビズム～」	上地久美子
「藤島武二について」	緒方 邦雄
「古アッティカ喜劇における皮肉の笑い」	梶 広樹
「黒人映画から見る黒人社会」	神谷 秀仁
「映画制作についての考察と備考」	北島 大介
「日光東照宮の彫刻群について」	北村 綾美
「プライベート・シー（私的な海）」	杉崎 文
「ヌーヴェル・ヴァーグと3人の監督たち」	高屋 清子
「ゴッホ、その生涯と制作」	辰本 昭武
「『浅井忠』の生涯と絵画 ～グレー時代の制作を中心に～」	松下はるな
「中世画像石の研究《青宇田画像石の場合》」	丸山 農聡
「ハーレーダビットソンの歴史」	山口健太郎
「英国アンティーク食器の美」	山本 真吾
「着物における多様な美 ～紅型～」	柚野 裕美
「佐伯祐三」	吉田 誠志
仲嶺真信研究室	
「坂本善三の灰色について -抽象絵画への変遷過程とともにみる-」	坂村 美和
「模型による薬師寺東塔の建立」	松本麻衣子
「岩のドームからみたイスラム文化の多様性とその原理」	宮地 桃子
安松みゆき研究室	
「ジョヴァンニ・セガンティーニ研究 -受容史と、主題における自然と宗教との関連性-」	佐々木紅音

## 平成15年度

### 卒業論文

衛藤賢史研究室	
「『8月のクリスマス』についての分析」	大野 佳奈
「前田青邨について」	島 一繁
「中川一政について」	荒川 雅也
「フンデルト・ヴァッサーの建築の世界について」	島田 真衣
「世界遺産 モアの石像・ナスカの地上絵について」	鳥羽 浩之
「北野武の死生観について」	右田 陽子
「小林古径の世界」	小林 哲郎
「安田鞞彦の生涯」	東梅 晃典
「現代日本絵画 川端龍子について」	内田 隆嗣
「黒田清輝 -その作品と世界」	羽立 耕一
「アートアニメーションについて」	山村 伊央
仲嶺真信研究室	
「遊女と着物文様」	小湊 里絵
「当麻寺・四天王像の源流の解明」	有吉 玲那
安松みゆき研究室	
「茂田井武の絵本をめぐって」	青柳 有美
「沖縄の民家研究 -金城家と平良家を対象に-」	平良加代子